

	Q6		Q7		Q8		
地方公共団体名	地方防災会議を設置していますか。		地方防災会議の委員の人数（委員長を含む）について教えてください。 （令和5年12月31日現在）		地方防災会議に女性委員を増やすための取組をしていますか？		
	はい	いいえ	防災会議委員の総数 （人）	女性委員数（人）	はい	いいえ	Q6で「いいえ」と回答 （地方防災会議を設置していない）
神奈川県 横浜市	○		60	8	○		
神奈川県 川崎市	○		65	5	○		
神奈川県 相模原市	○		45	5	○		
神奈川県 横須賀市	○		34	3	○		
神奈川県 平塚市	○		34	2	○		
神奈川県 鎌倉市	○		36	5		○	
神奈川県 藤沢市	○		40	2	○		
神奈川県 小田原市	○		38	7	○		
神奈川県 茅ヶ崎市	○		45	5	○		
神奈川県 逗子市	○		28	2		○	
神奈川県 三浦市	○		36	3	○		
神奈川県 秦野市	○		35	3		○	
神奈川県 厚木市	○		34	3	○		
神奈川県 大和市	○		35	3	○		
神奈川県 伊勢原市	○		28	6	○		
神奈川県 海老名市	○		34	4	○		
神奈川県 座間市	○		31	2		○	
神奈川県 南足柄市	○		24	3	○		
神奈川県 綾瀬市	○		34	1		○	
神奈川県 葉山町	○		28	6	○		
神奈川県 寒川町	○		22	1		○	
神奈川県 大磯町	○		25	3		○	
神奈川県 二宮町	○		24	1		○	
神奈川県 中井町	○		16	1		○	
神奈川県 大井町	○		21	3	○		
神奈川県 松田町	○		24	1	○		
神奈川県 山北町	○		17	1	○		
神奈川県 開成町	○		15	1		○	
神奈川県 箱根町	○		23	2		○	
神奈川県 真鶴町	○		15	0		○	
神奈川県 湯河原町	○		26	6		○	
神奈川県 愛川町	○		30	2	○		
神奈川県 清川村	○		16	0		○	

[illegible]

	Q11		Q12						Q13
地方公共団体名	これまでに地域防災計画や避難所運営に関するマニュアル（手引き、ガイドライン、ひな形を含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ （令和5年12月31日時点）		地域防災計画や避難所運営に関するマニュアル（手引き、ガイドライン、ひな形を含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？						Q12でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q11で「いいえ」と回答（取組をしていない）	防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	作成や修正に関する委員会等の意思決定の場に、庁内の女性職員が参画した。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他	
神奈川県 横浜市	○			○	○	○	○		
神奈川県 川崎市	○			○	○				
神奈川県 相模原市	○			○		○	○		
神奈川県 横須賀市	○							○	地域防災計画を改訂する際、男女共同参画を担当する課を含む全課に照会をかけそれぞれ意見を頂いている。 また、地方防災会議委員の内最低一人は必ず女性委員のため、地方防災会議の場においてもご意見を頂いている。
神奈川県 平塚市	○					○			
神奈川県 鎌倉市	○							○	
神奈川県 藤沢市	○					○			
神奈川県 小田原市	○							○	地域防災計画（水防計画）に「男女共同参画の視点を意識した計画の推進」を明文化
神奈川県 茅ヶ崎市	○				○				
神奈川県 逗子市		○	○						
神奈川県 三浦市	○			○					
神奈川県 秦野市		○	○						
神奈川県 厚木市	○							○	女性を役員等に入れることを避難所運営マニュアル作成時の留意事項に記載している。
神奈川県 大和市	○						○		
神奈川県 伊勢原市	○			○	○	○			
神奈川県 海老名市	○							○	避難所運営委員会議に要配慮者、女性等の多様な主体が運営に参加することにより、多様な立場の意見を避難所運営に反映させるようガイドラインに記載
神奈川県 座間市	○					○			
神奈川県 南足柄市	○					○			
神奈川県 綾瀬市	○						○		
神奈川県 葉山町		○	○						
神奈川県 寒川町		○	○						
神奈川県 大磯町		○	○						
神奈川県 二宮町	○						○	○	
神奈川県 中井町	○			○		○			
神奈川県 大井町	○			○					
神奈川県 松田町		○	○						
神奈川県 山北町	○						○		
神奈川県 開成町	○							○	避難所の機能及び役割においてコミュニティ支援として、避難者が互いに助け合い、励まし合う体制やコミュニティの維持・形成への支援を行う際に、男女共同参画の視点に配慮した避難所運営を行うとともに、プライバシーの保護にも努めることを明記
神奈川県 箱根町		○	○						
神奈川県 真鶴町		○	○						
神奈川県 湯河原町	○					○			
神奈川県 愛川町	○					○			
神奈川県 清川村		○	○						

[illegible]

[illegible]

019

現時点（令和5年12月31日時点）で貴市区町村が主として常備備蓄しているものについて、教えてください。

[illegible]

[illegible]

地方公共団体名	Q22			Q23		Q24					Q25
	Q19～21の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ （令和5年12月31日時点）			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ （令和5年12月31日時点）		物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q24でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q23で『いいえ』と回答（取組をしていない）	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各イベント等を通じて啓発した。	その他
神奈川県 横浜市	○			○					○	○	
神奈川県 川崎市	○			○				○	○	○	
神奈川県 相模原市			○	○					○	○	
神奈川県 横須賀市	○			○							○ 男女共同参画の視点から
神奈川県 平塚市	○			○				○			
神奈川県 鎌倉市	○			○				○	○	○	
神奈川県 藤沢市	○			○					○	○	
神奈川県 小田原市		○		○						○	
神奈川県 茅ヶ崎市	○			○					○	○	
神奈川県 逗子市	○			○				○		○	
神奈川県 三浦市	○			○						○	
神奈川県 秦野市	○			○						○	
神奈川県 厚木市			○	○				○		○	
神奈川県 大和市	○			○				○	○	○	
神奈川県 伊勢原市	○			○					○	○	
神奈川県 海老名市	○				○	○					
神奈川県 座間市	○			○						○	
神奈川県 南足柄市	○			○					○	○	
神奈川県 綾瀬市	○			○					○	○	
神奈川県 葉山町	○				○	○					
神奈川県 寒川町	○			○						○	
神奈川県 大磯町			○		○	○					
神奈川県 二宮町	○			○						○	
神奈川県 中井町	○			○						○	
神奈川県 大井町	○			○						○	
神奈川県 松田町	○			○					○	○	
神奈川県 山北町	○				○	○					
神奈川県 開成町	○				○	○					
神奈川県 箱根町	○				○	○					
神奈川県 真鶴町		○			○	○					
神奈川県 湯河原町	○			○					○		
神奈川県 愛川町	○			○			○		○	○	
神奈川県 清川村		○			○	○					

Q26			Q27					Q28
地方公共団体名	これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ （令和5年12月31日時点）		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？					Q27でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q26で「いいえ」と回答 （取組をしていない）	自主防災組織の役員に占める女性の比率について地域防災計画や自主防災活動の指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）などで規定した。	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	
神奈川県 横浜市		○	○					
神奈川県 川崎市		○	○					
神奈川県 相模原市	○				○		○	防災リーダーに対し研修を実施した。
神奈川県 横須賀市	○			○	○		○	自主防災組織のリーダーを育成する講習会へ、女性の参加（推薦）を積極的に促した。
神奈川県 平塚市	○				○			
神奈川県 鎌倉市		○	○					
神奈川県 藤沢市	○			○			○	自主防災組織の役員における女性の参画・登
神奈川県 小田原市	○						○	地域防災計画や自主防災組織の手引きにおいて、自主防災組織への女性の参画や女性防災リーダーの育成の必要性について記載している。
神奈川県 茅ヶ崎市	○				○			
神奈川県 逗子市		○	○					
神奈川県 三浦市	○				○			
神奈川県 秦野市		○	○					
神奈川県 厚木市	○						○	地域の防災リーダーである防災推進員において男女1名ずつ各地区に推薦を依頼している
神奈川県 大和市	○				○			
神奈川県 伊勢原市	○			○	○			
神奈川県 海老名市		○	○					
神奈川県 座間市	○			○				
神奈川県 南足柄市	○				○			
神奈川県 綾瀬市	○				○			
神奈川県 葉山町	○					○		
神奈川県 寒川町		○	○					
神奈川県 大磯町		○	○					
神奈川県 二宮町	○				○			
神奈川県 中井町		○	○					
神奈川県 大井町	○				○			
神奈川県 松田町	○				○			
神奈川県 山北町	○				○			
神奈川県 開成町		○	○					
神奈川県 箱根町		○	○					
神奈川県 真鶴町		○	○					
神奈川県 湯河原町	○				○			
神奈川県 愛川町	○				○			
神奈川県 清川村		○	○					

	Q29		Q30						Q31
地方公共団体名	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ （令和5年12月31日時点）		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？						Q30でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q29で「いいえ」と回答 （取組をしていない）	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	「女性は炊き出し訓練を行う」など、性別で役割を決めつけない防災訓練の実施を促した。	その他	
神奈川県 横浜市	○				○		○		
神奈川県 川崎市	○			○	○		○		
神奈川県 相模原市	○				○		○		
神奈川県 横須賀市		○	○						
神奈川県 平塚市	○				○				
神奈川県 鎌倉市		○	○						
神奈川県 藤沢市	○							○	啓発用に作成した「女性視点の避難所運営」のパネルを用いて、各地区の総合防災訓練に防災安全部職員が出向し、住民に対して説明を行った。
神奈川県 小田原市		○	○						
神奈川県 茅ヶ崎市	○					○			
神奈川県 逗子市		○	○						
神奈川県 三浦市		○	○						避難所運営委員会において女性の視点やニーズを取り入れるための啓発
神奈川県 秦野市		○	○						
神奈川県 厚木市		○	○						
神奈川県 大和市		○	○						
神奈川県 伊勢原市	○				○				
神奈川県 海老名市		○	○						
神奈川県 座間市	○				○				
神奈川県 南足柄市	○							○	自治会に対する防災講話において、女性参画の重要性について実施した。
神奈川県 綾瀬市		○	○						
神奈川県 葉山町	○						○		
神奈川県 寒川町		○	○						
神奈川県 大磯町	○			○					
神奈川県 二宮町		○	○						
神奈川県 中井町		○	○						
神奈川県 大井町	○				○			○	「男女共同参画からの視点として防災講座を行う」というより「防災講座においては男女共同参画が必要である」旨の内容を必ず盛り込んでいる。
神奈川県 松田町	○					○			
神奈川県 山北町		○	○						
神奈川県 開成町		○	○						
神奈川県 箱根町		○	○						
神奈川県 真鶴町		○	○						
神奈川県 湯河原町	○						○	○	避難所を開設する際、町から男女各1名の職員を派遣することとしている。
神奈川県 愛川町	○							○	自主防災組織の訓練などで、積極的に女性の参加を呼びかけた。
神奈川県 清川村		○	○						

地方公共団体名	Q32		Q33		Q34		Q35					Q36
	地域防災計画に災害対策本部の本部構成員を記載していますか。 (令和5年12月31日時点)		地域防災計画で計画している災害対策本部の本部員の総数(本部長を含む)と、そのうちの女性職員数を教えてください。 (令和5年12月31日時点) ※本設問では災害対応時の最高意思決定機関である「本部会議」に出席する意思決定層(本部員)の人数を計上している。		令和5年1月1日から令和5年12月31日までの間に、災害対策本部(災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。)が設置されましたか？		災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？					Q35でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	本部員の総数 (人)	うち女性人数 (人)	はい	いいえ	Q34で「いいえ」と回答 (災害対策本部が設置されていない)	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織(避難所対策チーム等)、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	
神奈川県 横浜市	○		34	3		○	○					
神奈川県 川崎市	○		21	0		○	○					
神奈川県 相模原市	○		21	4		○	○					
神奈川県 横浜賀市	○		33	3		○	○					
神奈川県 平塚市	○		21	1		○	○					
神奈川県 鎌倉市	○		19	2		○	○					
神奈川県 藤沢市	○		38	5		○	○					
神奈川県 小田原市	○		15	0		○	○					
神奈川県 茅ヶ崎市	○		27	2		○	○					
神奈川県 逗子市	○		14	2		○	○					
神奈川県 三浦市	○		13	0		○	○					
神奈川県 秦野市	○		22	2		○	○					
神奈川県 厚木市	○		32	2	○			○	○			
神奈川県 大和市	○		20	1		○	○					
神奈川県 伊勢原市	○		14	0		○	○					
神奈川県 海老名市	○		17	3		○	○					
神奈川県 座間市	○		19	3		○	○					
神奈川県 南足柄市	○		25	3		○	○					
神奈川県 綾瀬市	○		15	0		○	○					
神奈川県 葉山町	○		11	0		○	○					
神奈川県 寒川町	○		13	0		○	○					
神奈川県 大磯町	○		13	1		○	○					
神奈川県 二宮町		○	0	0		○	○					
神奈川県 中井町	○		17	0		○	○					
神奈川県 大井町	○		21	1		○	○					
神奈川県 松田町	○		17	4		○	○					
神奈川県 山北町	○		8	0		○	○					
神奈川県 開成町	○		19	3		○	○					
神奈川県 箱根町	○		25	1		○	○					
神奈川県 真鶴町	○		15	1		○	○					
神奈川県 湯河原町	○		11	1	○			○	○			
神奈川県 愛川町	○		41	1		○	○					
神奈川県 清川村	○		15	0	○						○	

	Q37						Q38
地方公共団体名	令和5年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？						Q37でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	特にしていない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。	その他	
神奈川県 横浜市		○					
神奈川県 川崎市		○					
神奈川県 相模原市		○			○		
神奈川県 横須賀市		○					
神奈川県 平塚市						○	庁舎内で一時的に子供を預かる仕組みを検討している。
神奈川県 鎌倉市	○						
神奈川県 藤沢市		○					
神奈川県 小田原市	○						
神奈川県 茅ヶ崎市			○				
神奈川県 逗子市	○						
神奈川県 三浦市	○						
神奈川県 秦野市	○						
神奈川県 厚木市	○						
神奈川県 大和市	○						
神奈川県 伊勢原市		○					
神奈川県 海老名市	○						
神奈川県 座間市	○						
神奈川県 南足柄市	○						
神奈川県 綾瀬市	○						
神奈川県 葉山町	○						
神奈川県 寒川町	○						
神奈川県 大磯町	○						
神奈川県 二宮町	○						
神奈川県 中井町	○						
神奈川県 大井町	○						
神奈川県 松田町		○	○		○		
神奈川県 山北町	○						
神奈川県 開成町	○						
神奈川県 箱根町	○						
神奈川県 真鶴町	○						
神奈川県 湯河原町				○			
神奈川県 愛川町				○			
神奈川県 清川村	○						

[illegible]

Q42						Q43	Q44		Q45					Q46	
地方公共団体名	在宅避難、車中泊避難を含む避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？					Q42でその他を選択した場合には回答をお願いします。	令和5年1月1日から令和5年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？（過去の災害について復興対策本部が設置されている場合においても、「令和5年1月1日～12月31日」の間に活動を行った場合は該当する。）		復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？					Q45でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
	Q39で「いいえ」と回答（避難所が開設されていない）	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った	その他	取組をしていない		はい	いいえ	Q44で「いいえ」と回答（復興対策本部が設置されていない）	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない		
神奈川県 横浜市	○							○	○						
神奈川県 川崎市	○							○	○						
神奈川県 相模原市	○							○	○						
神奈川県 横須賀市					○			○	○						
神奈川県 平塚市	○							○	○						
神奈川県 鎌倉市					○			○	○						
神奈川県 藤沢市	○							○	○						
神奈川県 小田原市					○			○	○						
神奈川県 茅ヶ崎市	○							○	○						
神奈川県 逗子市					○			○	○						
神奈川県 三浦市					○			○	○						
神奈川県 秦野市					○			○	○						
神奈川県 厚木市					○			○	○						
神奈川県 大和市	○							○	○						
神奈川県 伊勢原市	○							○	○						
神奈川県 海老名市	○							○	○						
神奈川県 座間市	○							○	○						
神奈川県 南足柄市					○			○	○						
神奈川県 綾瀬市					○			○	○						
神奈川県 葉山町	○							○	○						
神奈川県 寒川町	○							○	○						
神奈川県 大磯町	○							○	○						
神奈川県 二宮町					○			○	○						
神奈川県 中井町	○							○	○						
神奈川県 大井町	○							○	○						
神奈川県 松田町					○			○	○						
神奈川県 山北町					○			○	○						
神奈川県 開成町	○							○	○						
神奈川県 箱根町					○			○	○						
神奈川県 真鶴町					○			○	○						
神奈川県 湯河原町					○			○	○						
神奈川県 愛川町	○							○	○						
神奈川県 清川村					○			○	○						

	Q47						Q48	Q49
地方公共団体名	その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？						Q47でその他を選択した場合には回答をお願いします。	その他に男女共同参画の視点からの防災に関して取り組んでいることがありましたら記載をお願いします。特にない場合には、「特になし」と回答してください。
	Q44で「いいえ」と回答（復興対策本部が設置されていない）	復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	その他	取組をしていない		
神奈川県 横浜市	○							特になし
神奈川県 川崎市	○							川崎市男女共同参画センターと市民団体の「女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト（JKB）」が協力して、地域への防災をテーマとした出前講座を実施し、また防災イベント
神奈川県 相模原市	○							相模原市立男女共同参画推進センター（ソレイユさがみ）において、下記事業を実施。 ○防災講座「地域防災におけるドローンの活用と普及について」 「災害に強い安全なまちづくり」に向け、防災等へ期待されるドローンの活用についての講座を通して、より良い地域防災のあり方について考える。 開催日：令和5年6月18日
神奈川県 横須賀市	○							特になし
神奈川県 平塚市	○							特になし
神奈川県 鎌倉市	○							特になし
神奈川県 藤沢市	○							令和4年3月に市内女性職員を対象とした女性視点の避難所運営を考えるキックオフミーティングを開催した。
神奈川県 小田原市	○							特になし
神奈川県 茅ヶ崎市	○							特になし
神奈川県 逗子市	○							特になし
神奈川県 三浦市	○							特になし
神奈川県 秦野市	○							特になし
神奈川県 厚木市	○							特になし
神奈川県 大和市	○							特になし
神奈川県 伊勢原市	○							特になし
神奈川県 海老名市	○							特になし
神奈川県 座間市	○							特になし
神奈川県 南足柄市	○							避難所配備職員の比率を極力5：5となるよう配分している。
神奈川県 綾瀬市	○							特になし
神奈川県 葉山町	○							特になし
神奈川県 寒川町	○							特になし
神奈川県 大磯町	○							特になし
神奈川県 二宮町	○							特になし
神奈川県 中井町	○							特になし
神奈川県 大井町	○							特になし
神奈川県 松田町	○							特になし
神奈川県 山北町	○							防災会議委員や災害対策本部構成員の指定は充て職であり、性別を指定した職はほばない（例外：山北町婦人会会長）。
神奈川県 開成町	○							特になし
神奈川県 箱根町	○							特になし
神奈川県 真鶴町	○							特になし
神奈川県 湯河原町	○							特になし
神奈川県 愛川町	○							特になし
神奈川県 清川村	○							特になし